

令和7年度第2回 こち亀記念館地域協議会 議事録

日 時：令和7年10月8日（水）午後6時30分～午後8時

会 場：亀有地区センター ホール

出席委員：20名出席、14名欠席

出席者：赤松委員、梅田委員、小河原委員、唐松委員、小口委員、佐藤（修）委員、佐藤（尚）委員、佐野委員、柴沼委員、千賀委員、鳥山（郁）委員、鳥山（太）会長、長谷部委員、花島委員、羽根田委員、平岩副会長、廣田委員、福岡委員、藤野委員、吉田（峰）委員（五十音順）20名出席

事務局：矢内観光課長、泉谷商工振興課長、中村観光担当係長、阿部商業振興係長、武田、三上、佐藤、アクティオ（株）（こち亀記念館運営等業務受注者）

議 題：○報告事項

（1）こち亀記念館関連事業 令和7年度状況報告

（2）こち亀記念館1周年記念イベントについて

○協議事項

（1）令和8年度実施事項について

〈配布資料〉

【資料1】こち亀記念館関連事業 令和7年度状況報告

資料1－別紙1 令和7年7～9月 運営報告

【資料2】こち亀記念館1周年記念イベントについて

【資料3】令和8年度実施事項について

資料3－別紙1 デジタルスタンプラリー第1期、2期運用状況

資料3－別紙2 こち亀記念館 2026年度 事業方針(案)

【資料4】今後の予定について

【参考資料】こち亀記念館地域協議会委員名簿

ご意見シート

町会、商店街イベント調査票

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

<報告事項>

事務局、こち亀記念館運営等業務受注者から、（１）こち亀記念館関連事業 令和７年度状況報告（２）こち亀記念館１周年記念イベントについての２件説明を行った。

質疑要旨

- ・ 亀有地域でグッズ開発を行っている店舗を上手く PR できれば良い。
⇒（事務局回答）商品だけでなく、お店の方の声なども取り上げていきたい。
- ・ こち亀記念館の１周年記念イベントを原作の連載 50 周年と絡めるのはどうか。
⇒（事務局回答）連載 50 周年関連は来年度事業として、令和８年９月以降の展開を考えている。

<協議事項>

（１）令和８年度実施事項について

事務局、こち亀記念館運営等業務受注者から次年度実施事項について説明を行った後、２つのグループに分かれて協議を行った。

意見要旨

- ・ ８月、９月の暑い時期は街を歩いている人の数自体が少ない。人が少ない時期に底上げの施策を打つか、あるいは多い時期に合わせた施策を打つかは引き続き検討が必要。
- ・ 京都や鎌倉のように、寺社が行政と連携して誘客を行っている自治体もある。次年度は香取神社も鎮座 750 年を迎えるため、行政と共に誘客に繋げられる部分を模索していく。
- ・ キャラクターの知的財産を活用していくうえでは版權元の理解が不可欠のため、今後も地域の声を伝え続けることが必要。
- ・ こち亀を地域の子供たちに広げていく取り組みとして、漫画もあるが、イラストを描くところから入っても良いのではないか。（イラストコンテストなど）
- ・ 現状、こち亀好きな層への訴求が強いように感じるので、知らない層への PR も強化していければ良いのではないか。そのために、亀有地域以外の区内イベントにこち亀を絡めて PR を行うべきではないか。
- ・ 駅前に、大きく 50 周年と分かるようなモニュメントを設置すると良いフオトスポットになる。
- ・ 両さん以外のキャラクターにも魅力があるので、イベントやグッズ展開の際に幅広く活用していくべきではないか。
- ・ １階の派出所部分が入りづらく感じるため、見せ方を工夫すべきではないか。

- ・区民へのPRにスポットを当てていくのであれば、お祭りイベント以外のスポーツフェスティバルや児童館イベントなどと連携を進める方が良いのではないかな。
 - ・グッズ製作の中の攻略本で展示物を取り上げるならば、こち亀を知らない人たちにも理解できるよう、分かりやすく制作してほしい。
- ⇒（事務局回答）いただいた意見踏まえ、今後の事業展開に生かしていく。

4. 今後の予定

次回は1月下旬頃の開催を予定しており、1周年記念イベントの直前報告を中心とした内容となる見込みである旨説明。

5. 閉会

（その他）

今後記念館からの情報発信や、こち亀記念館移動派出所の出張先の検討材料とするため、各町会長、商店会長あてに「町会、商店街イベント調査票」の記入を依頼した。